

(七) 地球は老いて行く

老人になつてくれば

躓いて転ぶこともあろう

酷ければ怪我もする

骨折することだつてある

地球が老いるつて

考えたことあるかい？

でかい図体に

人間なんて厚かましい奴らを

養っているんだ

鼻の高い奴らも、低い連中もいる

直ぐ暴力を使いたがる連中も居れば

お祈りに頼るのも居る

殊勝な時はいいけれど

成り行きも分からず屁理屈こねる時もある

学問が出来て、奇妙なものを発明したり

未だに裸同様に暮らしている仲間もいる

そんな連中をみんな分け隔てなく

面倒を見ているのが地球だ

その地球が今すっかり老いてしまい

今までのようにお人好しの優しさで

心広く迎え入れることも出来なくなつた

気も短くなつて怒りっぽくなつた

つい雨を降らせ過ぎたり雪をばらまいたりする

マグマに揺さぶられて身震いが過ぎたり

どえらい台風の咳が止まらなかったり

ジャングルでしつこい火を放ってしまったたり

ずっと地表に張り付いていた海も

やたら動き回りたがる

住んでいる植物や動物までが

異常な二世など生み出し始めた

伝染病までやたら流行する

住んでいた人間には大きな責任がある

このままでは地球は住めない世界に変わりそうだ

逃げ出そうとしている奴らもいるが

それもほんの一握りの金持ちだけだ

地球を使い捨てにする前に

もう少し工夫をして

住みやすさを長持ちさせてほしい

支配者たる人間たちが

心優しい世界中の科学者たちに敬意を表し

自分たちの経験を持ち寄り、知恵を結集しよう

政治家は余計な文句を言わず、

軍備を捨て、戦争をロックし

質素ながら安らかに暮らせる地球に近づけて欲しい

自分のための金儲けしか頭がない人間は引っ込んで

か弱い子供や老人を、

間もなく命も支え難くなる土地の人たちを

一人でも多く救う方法を死に物狂いで創出して行こう

国連という城を大きくし世界中を見渡せるようにしよう

皮膚の色や瞳の色が違っても人間はみな仲間だ

髪の毛がどうであつても、暮らしっぷりがどうであろうと

みんなみんな同じ仲間だ

今原爆を使って戦争など考える余裕はない

今隣国を疑ったり欺いたりする余地などありはしない

科学の頭を転換し、生き延びるためにフル稼働しよう

逃げ出そうとしている人もいるかもしれないが

ロケットの定員など知れている

それは趣味人に任せて、地球を長持ちさせよう

どんな小さな知恵も持ち寄って

この大地と心中する気で地球を長持ちさせる気持を

地球のあちこちに築いて行こう

巨大なアリ塚のように

皆の手で築いて行こう 国民はみな大切な地球研究者にな

ろう

地球老化阻止年間の幟を立てよう！

(二〇一九年一月二日)